

優秀
将来世代応援
企業賞

東北電力株式会社 (宮城県)



代表者：取締役社長 樋口 康二郎

所在地：宮城県仙台市青葉区本町一丁目7番1号

業種：電力・ガス・熱供給・水道業

事業内容：電気事業

設立年：1951年(昭和26年)

従業員数：5,506人 (男性 4,812人、女性 694人)

URL：<https://www.tohoku-epco.co.jp/>

企業の取り組み状況等

背景

当社は「地域社会との共栄」を経営理念として、お客さまや地域の皆さま一人ひとりに向き合い、スマート社会実現事業を通じて快適・安全・安心な暮らしと持続可能な社会づくりに貢献し、そのパートナーとして選んでいただくことで地域とともに成長・発展することを目指しています。

そのために取り組むべき重要課題の一つが、人権の尊重とダイバーシティ、エクイティ&インクルージョンの推進であると考え、働くすべての人がイキイキと活躍できる企業を目指し、働きやすい職場環境づくりや仕事と家庭の両立に向けた施策の実施などに取り組んでいます。

取組

【法を上回る制度の整備】

- ・育児休職制度（子が満3歳に達するまで取得可、2回まで分割可）
- ・配偶者出産・育児休暇（出生後8週以内に7日まで取得可）
- ・子の看護休暇（年間5日、小学校3年生の年度末に達するまでの子を2人以上養育する人は年間10日）
- ・育児支援勤務制度（1日の就業時間を4時間40分～7時間30分まで選択可。子が小学校3年生の年度末まで。）

【仕事と育児の両立支援】

- ・管理職に育児期の女性社員育成支援パンフレットを配布
- ・勤務制度の充実（育児を理由とした休暇制度の整備、勤務地を限定した勤務制度の選択可）
- ・企業主導型保育所が利用可能/配偶者同行休職制度の整備



【各種研修・情報交換会の実施】

- ・育児休職から復職した社員を対象に、悩みの共有、キャリア形成意識の醸成やモチベーション向上を目的に研修を実施。
- ・育児期従業員を部下に持つ管理職を対象とした研修で、「みんながイキイキと働ける職場作り」に向けアクションプランを作成し、職場で実践に向けた取り組みを進めている。
- ・当社グループの女性管理職を対象に、モチベーションアップや人的ネットワーク形成支援などを目的に情報交換会を実施。

【地域活動】

- ・まちづくり元気塾®（地域の課題解決支援）/東北・新潟の活性化応援プログラム（地域課題の解決に向けて活動する団体を助成金によりサポート）/放課後ひろば（次世代層の成長を応援する活動。中学生作文コンクール・エネルギー出前講座等）

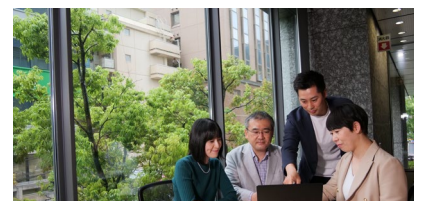
成果

【制度利用状況】（2022年度実績）

- ・育児休職制度（配偶者出産・育児休暇含む）取得者数：男性107名、女性23名 取得率：男性93%、女性100%
- ・子の看護休暇取得者数：314名 平均取得日数3.3日
- ・育児支援勤務制度利用者：男性5名、女性67名
- ・女性の平均勤続年数：16.1年

【認定・表彰実績】

- ・厚生労働省 えるぼし認定（2段階目）
- ・厚生労働省 くるみん認定（3回目）
- ・宮城県 令和5年度「いきいき男女・にこにこ子育て応援企業」最優秀賞
- ・宮城県 「女性のチカラを活かす企業」ゴールド認証（令和4年度）



応援しています！

私たちは、人権の尊重とダイバーシティ、エクイティ&インクルージョンの推進の観点から、多様な人材が働きやすい制度の整備・拡充や、意識醸成・組織風土づくりを積極的に行っています。今後も、働くすべての人がイキイキと活躍できるよう取り組んでまいります。

活用しました！

- ・子どもの成長に合わせて短時間勤務やフレックス勤務、在宅勤務等の制度をフルに活用しています。二人目の出産後は、夫も育児休職を取得しました。今後も家族と協力し各種制度を活用しながら、私らしい働き方で家事・育児と仕事の両立に取り組んできたいと思います。(40代女性)
- ・第一子誕生時に3ヶ月間育児休職を取得しました。上司に早めに取得の意向を伝えたことで、引継ぎ計画を立てて後押しいただきました。育児の大変さを身をもって感じることで、復職後も育児に励むきっかけとなりました。また、職場で「お互いさま」の気持ちが強くなりました。(20代男性)